

宮城県感染症発生動向調査情報

令和8年7月30日発行

2026.7.20 ~ 2026.7.26 - 第30週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾 病		保 健 所					仙 台 市	宮 城 県 (含む仙台市)	
		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
急性呼吸器 感染症定点	急性呼吸器感染症 *1	385 77.00	397 39.70	309 61.80	367 73.40	118 29.50	1,335 51.35	2,911 52.93	113,894
	インフルエンザ *2	1 0.20	1 0.10		3 0.60	2 0.50		7 0.13	17,169
	新型コロナウイルス感染症 *2	1 0.20	9 0.90	1 0.20	4 0.80	2 0.50	5 0.19	22 0.40	3,160
小児科定点	RSウイルス感染症 *2	3 1.50			1 0.33		2 0.13	6 0.19	338
	咽頭結膜熱 *2		1 0.17				5 0.33	6 0.19	236
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 *2	3 1.50	4 0.67	1 0.33	7 2.33		16 1.07	31 1.00	2,013
	感染性胃腸炎	10 5.00	10 1.67	1 0.33	5 1.67	10 5.00	29 1.93	65 2.10	4,119
	水痘		1 0.17		1 0.33	2 1.00	7 0.47	11 0.35	364
	手足口病	47 23.50	34 5.67	32 10.67	5 1.67	7 3.50	132 8.80	257 8.29	775
	伝染性紅斑			1 0.33	1 0.33		1 0.07	3 0.10	84
	突発性発しん	1 0.50	4 0.67	3 1.00	7 2.33		2 0.13	17 0.55	238
	ヘルパンギーナ *2	4 2.00		14 4.67	2 0.67		37 2.47	57 1.84	174
	流行性耳下腺炎						1 0.07	1 0.03	20
	急性出血性結膜炎							0	2
眼科定点	流行性角結膜炎						2 0.33	2 0.17	177
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)							0	3
	クラミア肺炎(オウム病は除く)							0	0
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0	6
	マイコプラズマ肺炎						1 0.20	1 0.10	65
	無菌性髄膜炎							0	3
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	9			3	1	2		
	川崎病			1			1		
	不明発疹症		1				1		

*1 急性呼吸器感染症は、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。
*2 急性呼吸器感染症に含まれる感染症

【入院患者(仙台市を含む基幹定点報告)】

インフルエンザ: 0例(前週比較:0例)
新型コロナウイルス感染症: 1例(前週比較:0例)
* 定点医療機関の院内感染を反映することもあります。

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし
2類感染症: 結核
塩釜管内 男性2名
仙台管内 男性1名
結核(無症状病原体保有者)
仙台管内 男性2名、女性1名
3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症
仙南管内 女性1名(O157)
気仙沼管内 女性1名(O115)
仙台管内 男性1名※(O型不明)
4類感染症: レジオネラ症
石巻管内 男性1名
5類感染症: 急性脳炎
仙台管内 女児1名※
侵襲性インフルエンザ菌感染症
仙台管内 男性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
仙台管内 女性1名、女児1名※
梅毒
石巻管内 男性1名
仙台管内 男性1名(第28週)、女性1名
※男児、女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

令和7年第15週から、国の基準が見直されるまでの間、警報開始/継続基準値及び注意報開始基準値については参考値として取り扱います。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

手足口病患者より

塩釜管内	第28週採取分	コクサッキーウイルスA6型	2件
	第29週採取分	コクサッキーウイルスA6型	1件
	第30週採取分	コクサッキーウイルスA6型	2件
仙南管内	第30週採取分	コクサッキーウイルスA6型	5件

急性呼吸器感染症患者より

第30週採取分(5検体)

エンテロウイルス属 1件、ヒトメタニューモウイルス 2件、

パラインフルエンザウイルス1型 1件、陰性 1件

※ 一つの検体から複数の病原体が検出されることがあります。

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】 1/8に情報更新

解析結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

参考 ～仙台医療センターウイルスセンターウイルス分離情報～

検査結果は下記URLを参照ください。

<https://nsmc.hosp.go.jp/Subject/26/virus/weekly.html>

4. 今週のコメント

【手足口病】

県内の定点当たりの患者報告数は、前週の6.35人から8.29人へと増加しています。保健環境センターに搬入された手足口病患者検体からはコクサッキーウイルスA6型(CA6)が検出されています。全国的にはCA6とエンテロウイルス71型が検出されています。CA6による手足口病では、発疹が上腕や大腿、臀部に出現することがあります。また、数週間後に爪脱落が起こる症例が報告されています。感染者の咳、くしゃみなどの飛沫や便中のウイルスにより感染します。感染予防には、咳エチケットや日常的な手洗い、おむつ処理後は石鹸で十分に手洗いをする、タオルの共用は避けるなどの対策が重要です。感染対策の徹底に努めましょう。

【ヘルパンギーナ】

定点当たりの患者報告数が増加傾向です。ヘルパンギーナは、発熱とともにのどに痛みと水疱が現れる夏風邪の一種で、乳幼児を中心に夏に流行します。原因は手足口病と同じ種類のウイルスですので、同様な感染対策が効果的です。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

電話 022-211-3644

